大正十年十二月二十日第三種郵便物認可
昭和十四年六月二十八日　磐城新聞　［水曜日］　第五千五百六十七號　［一］

夕刊
磐城新聞
六月二十七日發行
定價一ヶ月金五十五錢
發行所 磐城新聞社
（日曜祭日翌日休刊）
東京振替・一〇六五五八番

天氣豫報 小名濱測候所發表
今夜 北東の風曇
明日 南西の風曇 一時晴

貯蓄強調入選文集（三）
——平第二校兒童作品

赤心百億貯蓄
尋五 力丸美知子

日本は、まる二年も前から支那と戰つてゐますが今なほつゞけてゐます。この間少しも負けたことがありません。これは、兵隊さんを始め國民全体が一心になつて、東洋を平和にしたいとお考になつて居られる大皇陛下のためにつくすかくごで働いてゐるからです。しかしこのかち戰も支那を助けてゐる外の國のためいつまでつゞくかわからないさうです。日本人は戰には決して負けませんがこの戰をつゞけるには人の外にたくさんのお金が入用です。今、日本では外國からこの大切なお金をかりるわけにはいかないさうです。それでは、どこからそのお金をもつて來ませう。皆國民が出さなければならないのです。だから我々國民は皆心を一つにしてこの戰の目的をなしとげるまで必要なお金を出し合はなければなりません。それには自分のためにもなり、又國のためにもなる貯金が第一です。今日本では百億の貯金が出來るやうにとさけんで居ります、私達はこのお上の心をよくのみこんで毎日の生活は一さう節約し品物を大切にし、むだづかひをせず出來るだけの貯金をして尊い我が日本をお互に守りませう。これが銃後をまもる我々のつとめであつて又女としての大切な心がけであります。戰線の勇士に送られて涙で迎へられるがいせん將兵や、今盛んに戰つてゐる兵隊さんにたいしても、いつまで戰がつゞいてもさしつかひないやうに貯金をしてかんしやの心をあらはさなければなりません。

一錢の貯金も
國のため

山ざくら
島田 忠夫

お山の奥の
高山に
まつ白な雪は
まだあるが
村のお山に
春が來て
ほのぼの咲いた
山ざくら
風もない日に
はらはらと
白い花びら
散りながら
花見に來たか
松原で
雉子がケンケン
なきました

筧

山から落ちる
きれいな清水
筧によんで
お庭にためて
大きな緋鯉
はしこいうぐひ
松の花ちる
日かげに泳ぐ

6月28日 （昭和(三)）
——
△ルッソー生る（一、七一二）△我が海軍航空部隊の南支連爆一ヶ月に達す

高層建築の浴室
野地 驥二

○湯を浴むといりてたじろぐ浴室の窓外に低く都會ひろがる
○高層にありて湯をあぶ夜の更けのひぞけき大き都會のうへ
○都會の空高くして湯を浴ぶこのたのしみは思はざりにき
○水槽の魚のごとさか夜の更けに高層建築の浴室に居り
○湯をいだし水をいだして高層の浴室をながくたのしみていづ

偶感
珠峯 小野齡平

經編濟斷夙推賢
侃諤論爭知幾年
剴切整人百年計
欲來說去熱腸然

講談 恩讐無道（おんしうむどう）
（137） 久我荘多郎 香川三十代畫
異人屋敷（六）

振返つた金四郎は、ギョッとする。世にもはげしい、一生懸命な目にぶつかつたからである。

いま、自分を見上げてゐる女の目は、人間の目とは思へないのだその、いつぱいに見開かれた瞳孔からあふれてゐる光りは、銳く燃え立つたもので、見る人の心まで燒きつくさんばかりである。

金四郎は、タヂタヂとした。これは豹の目だと思ふた。こんな烈しい目を持つた女を、見たことがないと考へる。それにも、この娘のやさしさからかへり見れば、意外と感じるのだ。

金四郎が何かいはうとした時、

「こいつめッ！」

三五郎の腕が、民子の肩へ延びた。邪けんに金四郎の足にすがつてゐる手を、もぎ放すのだ。

「何をしやがるんだ。助けてくれだ？笑はすねえ」

そのまゝ、ずるずると片隅へ引きずつて行く。

金四郎は、それを見ても默つてゐた。ピリッと眉を動かしただけだ。

が、徐正權がオロオロしてゐる

「あなた——あなた、そんな亂暴してはいけない」

「エッヘッヘッ」

野卑に笑つた三五郎の聲は、まるで幽鬼みたいな物凄さで、壁の隅さへ吸ひ込まれるのである。

「旦那、とてもお氣に召したと見わますね。ヘッヘッ、これなら、骨折り甲斐があるッてもんでさ」

「宜しい。金出す、だから……」

「承知いたしました。そのこたア御樂じなく、へい、大あッしの方にしたつて、大事の買物でござんすからね」

「田原さん」

徐正權は、金四郎の袂を引き締め[illegible]振返つて

「話して下さい。金[illegible]ら出すか？わたし、あんな薬は、」

おのれ自身も愕くほど、ひやゝかな調子になつてゐる。何故、こんなに自分の心が沈んで、それでゐて、腹立たしくてならないのが、金四郎にもわからなかつた。

「……」

金四郎は、答へないで歩き出した。梯子のところで、チラと顔を動かすと、

「三五郎兄哥、歸るぞ」

「あ、お歸りんなりますか？」

三五郎の、あの邪劍な態度を見た故か？

いゝや、違ふ！——金四郎の心が、大きかぶりを振つた。

三五郎は、徐正權の顏色をうかゞつてから、

「話の方は？」

「おれに任しときやアいゝ——徐さん、行かう」

そのまゝ、憤つたやうにノシノシと梯子の段を踏んだ。

轉がるやうに、徐正權があとを追ふ。

外へ出てからも、金四郎は默々としてゐるのだ。頰に亂れた髮の毛を掻き上げやうともせず、海岸通りの大きな倉庫のならんだ道をまつすぐに、南京屋敷の多い街へ、歩いて行くのである。

今日は、ばかに水鳥が多い。こゝからも、バタバタと翼の音が聞えるほど、すぐ近い海の上を亂れ飛んでゐる。

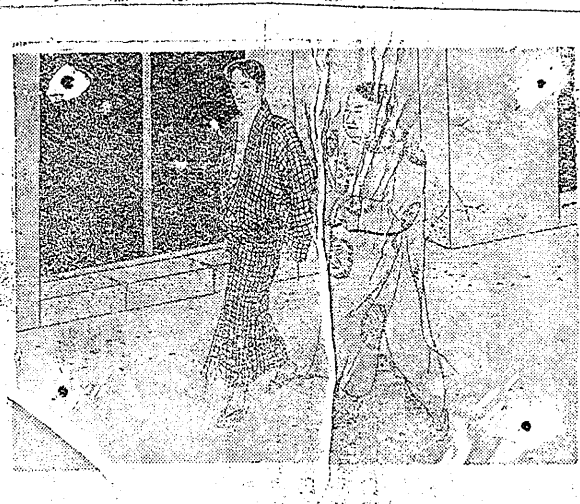
「田原さん、大丈夫あるか？」

肩をならべて、徐正權が氣になるらしく、いま步いて來た道を見返つて

「あの人、あんな亂暴するが、娘さん、怪我しないか？あの人、いけないな」

「今ごろはまた、こつぴどく娘を縛り上げてゐることだらう」

ポツリといつた自分の言



酒トマヅイ
たでんの
榮ちゃん
平市田町花ノ里
電話三三番

ダイヤ高價買入
平市一丁目二四
澤井

おでん、やき鳥
小鳥燒も初めました。
お酒のあとに
おけさめし
おでん
茶めし
酒の家
平市三田小路（三丁目裏）
味郷

皮膚科
泌尿器科
性病科
專門
診療時間 午前八時ヨリ午後九時マデ
入院隨意
平市田町
江尻醫院
電話六九一
醫學博士 江尻伊三郎

旅舍 大幸館
電話下谷（83）六七七番
東京上野驛前（下谷郵便局横通角）
私は平市出身ですから特に郷里の皆様方の爲めに御便宜を圖ります
主人 比佐棟雄

平病院（平市元共濟病院跡 電話六四一番）
院主 院長 醫學博士 鈴木定藏
内科 小兒科 院長 鈴木定藏
内臓外科 一般外科 皮膚泌尿器科 副院長 高橋俊幸
レントゲン科 物理的療法科 院長 鈴木定藏
藥劑科 部長 吉本孝平
診療時間……毎日午前八時ヨリ午後九時迄、夜間診療ニ從事ス（急患ハ此ノ限リニアラズ）

實用新案 第一八七四三〇號
意匠登錄 第六六一六七號
石山式
石綿ムシカマド
こんな經濟的な「かまど」は他にありません
安價な燃料で濟み、保温力が强く堅牢で火の元絕對安全！、御使用に御便利な！石綿製のムシカマド、近代生活のお台所に是非、たすゝめ致したい新製品で御座います。
和洋銅物金物問屋
平市五丁目
（久）釜屋商店

平市田町（電話五三一番）
高久病院
醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤羽清
藥劑士 佐竹勇雄
内科 小兒科
外科 花柳病科
耳鼻咽喉科
（看護婦至急募集）

優等賞受領
登錄商標
稻萬歲
稻妻
植田町
古川酒造店吟釀
電話一六番

新車のお知らせ
斷然!!! 乘心地良い!!!
最新型フォード
入車いたしました。
是非！御試乘の程を！
市内四丁目
スミキタクシー
電話二一七番

或は下痢或は胃腸を害ねたりして三日四日も便通がなくて頭痛を覺ゆる御方はキヽメの早い
靈効散 胃腸藥 を御試し下さい
胃腸病。心臟病。腦。痔。適應藥
三年五年と患ふ慢性胃腸病が全快した人が澤山あります御望の方には見本藥一日分を差上げますから御遠慮なく御來局下さい。
平市古鍛冶町縣社ノ下
處方箋調劑所
阿康藥局
電話四四番
振替口座東京二〇〇六五番
定價 五十錢 八日分 壹圓 廿日分
御子樣方には飲み易い小兒靈効散があります。

お醬油は……ヤマフル
味噌 醬油
たひら 正宗
鰹節 食料品
醸造元
山崎合名會社
福島縣平市
電話（營業部一〇番 本店二七番）
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

七月新譜中
「街に野に山に！」
愛染夜曲
新女性問答
追分道中
男召されて
流行歌
二三吉端唄小唄名盤特選一集豫約募集中
▽洋樂名曲御知らせ
コロムビアーレコード
悲愴交響曲 金貳拾三圓十錢
懷しの名曲集 拾參圓二十錢
ハワイアンアルバム 四圓九十五錢
テレフンケレコード
ウインナワルツ集 拾壹圓
ビクターレコード
シユーマンウアイオリ協奏曲 拾參圓四十八錢
其他種々取揃へて御座います
ビクター コロムビア ラジヲ特約店
金光堂時計店
平市五丁目 電話一九五番

病者の福音
原因から治療する東洋醫學の新しい療法、迷はず疑はず今すぐ治療效果を試みられよ見離された急性慢性の難病が迅速確實に根治す萬上の實償は實驗者の立證に徵して明かなり
キット治ル
肺病ト肋膜 神經痛 神經衰弱
リウマチス 心臟ト腎臟 關節炎
大便 諸病 喘息 肩のコリ
痔疾 婦人諸病 中風
淋病ト梅毒 胃腸諸病
腦溢血豫防治療
其の他急性慢性に病む方に急告
平市研町一七番地
器壓療法 佐々治療所
◇治療時間正午より

最新流行の
下駄と草履
ドコヨリモ安い
三井履物店
平南町 電話一八一番

師弟共に大緊張で 優秀組の向上著し
尖端的な磐中の教授法

磐中では歷來の如く生徒卒業後の志望により四、五年生を一種（卒業後直に實業に從事するもの）二種（進學希望）に分け學級を編成敎授しつゝあり右は進學率の向上を期する意味に於て頗る機宜の方法として迎へられてゐるが、同時に二、三年の優秀成績者のみを以て特別の所謂Aクラスを組織しつゝある現制度は、その當該生徒をして往々その學力を自負せしむる一面他學級生徒を卑屈退嬰に陷らせる場合無きやを懸念する向も絶無ではなかつたが右は極めて皮相の見たる杞憂に止まり事實は一度Aクラスに屬したる生徒はその誇りを失ふまいとする緊張から一層の勉學を加ふると同時に他學級生徒は何とかして之に編入され度い希望から常に努力を怠らぬ結果となり彼此通じて全面的に非常な好成績を收めて居る即ち過般來行つた臨時考査による二年一組の成績概評を聞くに全級五十一名中

九〇點以上二十四名（九七點二名、九六點一、九五點四、九四點四、九三點二、九二點四、九一點一、九〇點六）

八〇點より八九點二十名（八六點より八九點迄十一名、八五點より八〇點九）

で平均八十點に至らぬものは僅か七名に過ぎぬのみか其れすら最低七十一點を下つて居らぬ状態である

職業紹介所には分會 各町村に班を設置
斡旋陣一段と強化

事變下人的資源を確保するのみならず求人求職關係の圓滑を期し生産能率の增進を目標とする職業紹介事業は先に國營化と共に統制されるに至つたが、なほ擴充の要があるので一層連絡を緊密にするため縣に職業紹介所協會縣支會を設け各紹介所に分會を置き各町村に班を設置することに方針決定、縣でも近く縣支部を創立發會式を擧行する事となり縣職業課において準備を進めてゐる

人夫の惡事 錦村中田人夫草田仙太郎(三)は五月中近所の菅谷勝己さんから衣類を借り十五圓で賣却したこと發覺植田署に檢擧

「店員道場」開設
一夜講習的に

商店員衆の修養と體位向上を主眼とした「修練道場」の開設については二十六日福島での協議會で增田平市勸業課長の提案により地方的に「一夜講習會」式にこれを開設することに決定、市ではこれに基いて計畫に着手したが大体七月から九月迄の適當の時機に湯殿山（或は閼伽井嶽）を會場とし一日三、四十人宛約十日間開設、物心兩方面から店員衆の素質向上につとめる

家庭料理 けふの獻立
平保健所榮養指導員 成田君子

豚肉伊達卷、キャベツ、空揚

豚肉 五〇瓦
海苔 少々
油 一〇
キャベツ 五〇 中葉三分の二枚位
馬鈴薯 五〇 中一ヶ
計蛋白質一二、三瓦
溫量二一五カロリー

〔調理法〕 豚肉は大き目に切りその眞中を淺草海苔で卷き鹽、胡椒し、後油で揚げる、馬鈴薯は二三分の輪切とし、油で揚げ鹽をふる、キャベツは千切となし、以上を皿に盛る

青空のご愛嬌 チヨツピリと
いつまで續く梅雨型

◇……二十四日の土曜日から降り出した待望の雨!はさほど強くはないがお百姓さんにとつては正に慈雨、一部では雨乞ひ迄して「雨よ降れ〳〵」と祈つてゐた矢先だけにわれ先きにと田植が開始され「いつ頃になるかな――」と愛ひ顏だつた市內鎌田方部もきのふ邊りは雨の中、ミノ笠の行列?が續き忽ちにして青田の出現

◇……このお百姓さん達の喜びに對して街場の人はもう前後三日間の降りにホト〳〵閉口顏、ゆき方もまた長靴、高齒の類はしさにドンヨリと曇つた「梅雨空」を仰いで長嘆息の態だつたが九時頃に至つてヤツと顏を出した陽の光!清々〳〵しい靑空を仰いでまづ先きに喜んだのは多分キャンデー屋さんだらう

◇……ところでまたあすの天氣は?小名濱測候所に打診を乞へば

曰く『今晩は北東の風曇りでやはり梅雨模樣だがあす（二十八日）は南西の風曇り時々晴間を見せませう、まだ梅雨圈內は脫けられないでせうね』と當分晴れ上つた『夏空』は望めさうもない心細い御託宣チヨツピリご愛嬌をふりまいただけで――オーイ靑空よどこ行つた。

平市會招集

平市會は來月一日午前十時招集、十四年度戶數割賦課を附議、一戶平均二十四圓九十七錢で八月一般補給金が交付されるので後期分である

警防團に 輝く團旗授與

地方各警防團に對する內相からの榮光輝く團旗授與式は來月十日福島で開かれる警防團長會議と併せ行ふことに決定

田町青年寄附

市內田町青年團は一圓五十錢を軍事後援會へ寄附

加澤組頭表彰さる

二十六日擧行された警防團總裁奉戴式に於て江名町消防組頭加澤一造氏は勤續四十年の廉により內務大臣から表彰された

平市慶弔錄

○婚姻 紺屋町藤田ユキさん(三五)岐阜縣惠那郡付知町伊藤貞夫氏(二四) 東京市淺草區壽町會川長之助氏(三〇)材木町河美代子さん(二四) 古鍛冶町神谷梧一氏(三三)植田町本町川村經子さん(二二)

▲死亡 白銀町佐藤公一郎氏(二六)

玉屋眼鏡店

假裝敵機を計畫
來月十八日からの 防空訓練準備進む

銃後の緊張を「護れ大空」に集中して……東部防空管區第二次防空訓練は來月十八日より二十二日まで五日間に亘り施行されるが今次訓練は警報の如く警報傳達燈火管制（準備、警戒空襲）防毒、交通整理訓練及び防空監視の各般に亘り行はれるもので縣防空課では今次訓練に際しては特に飛行機を借受け係員を同乘せしめ假裝敵機として縣下一帶に活躍せしむるべく計畫を樹てゝ居り防空訓練の熟達が期待されてゐる、尚ほ燈火管制中の準備管制とは廣告看板、裝飾、門軒燈の管制であると

甲種飛行練習生試驗

平市並に郡下の甲種飛行豫科練習生採用試驗は來る三十一日午前八時から郡山市公會堂で執行するので目下願書受理中

滿拓幹部と義勇軍募集
茨城で三ヶ月訓練

市では縣からの通牒に基き目下滿蒙開拓特科幹部を募集してゐるが資格は二十五才以上四十五才の高小卒以上で技術的に訓練生指導の任に當り得るもの、今月一杯で申し込みを受理の上採用者を決定茨城縣訓練所で約三ヶ月間訓練の上渡滿する、又十四年度第三回滿洲青年移民を募つてゐるがこの方は募集人員二百五十名八月十五日で締切り大体八月二十日前後銓衡の上同月下旬乃至九月上旬訓練所へ入る

初代青年團長 內定

平市聯合靑年團總會は二十六日第一校に開き（議長山崎忠兵衛氏）既報改組原案を可決後初代團長として左記諸氏を推擧、終つて優良團員表彰、退團者に感謝狀を贈つた、團長は靑沼市長から縣へ內申知事から發令される

本團長篠山廉、東部團長千葉右近（西部）赤津千里（北部）菅波國尙

末子の晴の入營に 大喜びのヨッさん
金全部を卒先寄託

市內南町仕立屋丑次郎さん妻女原野ヨッさん(四九)は二十七日純金滿鉾型指輪二個と金側腕時計一個を恤兵費として平署へ寄託したヨッさんは三人の男の子があるが兄二人が徵兵不合格でこの時局に御國のためにお盡せないのを殘念がつてゐたところ末子の武夫君が現役を志願電信隊員として入隊兄二人に代つて訓練を受けてゐるので喜びの余り秘藏の前記金全部を倂の入營記念にと卒先政府の金集中に應じたもの

修練農場生募集 郡農會では目下縣立修練農場夏季短期修練生の募集斡旋に當つてゐるが、資格は高小卒、十六才以上の青年で修錬期間左の如し

第三十一期女子約二〇名（七月二十五日—八月十三日）△第三十二期男子三十名（八月一日—同月二十日）△三十三期女子二十名（八月二十五日—九月十三日）△第三十四期男子三十名（八月三十日—九月十八日）

投槍 投書歡迎

◇……選手と應援との提携

◇日曜日の晩 平驛頭に降り立つた自分は折柄降りしきる雨をおかして自校選手の歸著を迎へた多數學生の眞劍な姿を見てひどく胸を打たれた

◇選手は少くとも全校の代表である。精根を傾け悉くして鬪つた末輝かしい制覇を土產に歸つた場合は勿論、不幸敗れた場合と雖も最大の敬意を以て之を迎ふべきは當然だ

◇優勝の歸還が無病息災の凱旋なら、敗の爲に一籌を輸してのそれは白衣の勇士にも譬ふべき傷ましい後送である

◇只管傷手の回復を圖り能ふ限り之をいたはつて次期の戰線に颯爽と再起の一日も速かならんことを祈るべきであらう

◇斯くして醸された各選手の感激と同窓多數の而も同情ある應援との交流こそ次期戰を快勝に導く所以であることを信じて疑はない （舊城址BK生）

陣中を聽く
……（422）……

あの時受けた感激 今尚ほ心頭に蘇る
古鍛冶出身 佐藤信枝君（通信）

謹啓初夏の候益々御清榮の段奉賀候。私任地以來頗る元氣旺盛其の任に服し居ります、當地は炎天灼きつく時候なれど吾々一同士氣旺盛、皇軍の使命に邁進致し居ります。市より頂きました當時のあの感激は今以て吾が瞼に浮び益々一意專心最後迄御國に御奉公に萬全を期す覺語にて居ります、何卒今後共に御鞭撻の程御願ひ致します。皆樣の御健勝をお祈り致します。陣中便り御一報まで

鄕黨が多い
元入山從業員 石上正芳君

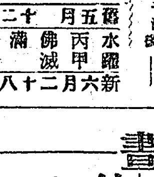
石上も湯本驛より萬歲の聲に送られてより早やくも○ヶ月餘になり今では軍隊生活に馴れ一層元氣で軍務に服して居ります。御安心下さい。今度自治會報を御送り下さいまして誠に有難く御座います、なんと言ふても軍隊に居て故鄕の便り程有難いものは有りません隅から隅まで全部讀み終つた時の氣持は何共言ひ樣が有りません戰地に居る會員の方は會報を受取つた時の氣持どんな風でせうかきつと喜びは石上の何倍かと思ひます、兵舍には同縣人の多いのに驚きました、二人三人と集まるとすぐ故鄕の話です。

喧嘩八つ當り
坑夫四名檢擧さる

內鄕村磐炭運搬夫小林義正(一九)宗山義雄(一八)坑夫有賀時秋(一八)製作所加藤武夫(二八)の兩君は二十四日夜十一時頃磐前村第二劇場で活動見物の歸途見知らぬ男四人に譯もなく毆られ頭部に夫々一週間の傷を負つたことを平署で探知、搜査の結果二十六日同村宮城北炭礦雜夫高橋武(三三)外三名が加害者として取調べられた

高橋らは去る二十日近所で見知らぬ男數名と女のことから喧嘩、土曜日の夜やり直すべく活動歸りに待ち受けてゐたものだが、被害者達は前に喧嘩した覺えもなく飛んだ八つ當りにプン〳〵してゐるとか

二十八日 【小名濱測候所觀測】
滿潮 前 ｜ 後 ｜
千潮 前七、〇五 後 ｜



舊五月十二日 水曜 丙甲 佛滅 滿 箕宿 新六月二十八日

▲一白 元氣は旺んなれども何事も大事を採るべし▲二黑 諸事控へ目にして自重するが尤も安全なり▲三碧 運氣頂點に達する日なれども取引きは注意▲四綠 日常の小事にも注意せざればつまづくことあり▲五黃 對岸の花の如く目に見へても手に入らぬ日▲六白 上べを飾れば飾るほど心はさびしくなるべし▲七赤 位置の高下を論ぜず辛抱して動かざるが吉▲八白 一時は元氣付けども後は又陰うつに陷り易し▲九紫 初めは凶なれど刻々と吉運に向ひ行くべし

磐城名物 靈峰羊羹（れいほうようかん） 小川鄕驛前 平屋賣店

精神病科 腦脊髓病科 神經病科
內務省指定 福島縣立代用精神病院 郡山腦病院
郡山驛より約三十丁 安積中學より約五丁
郡山市外大槻村針生 電話九二五番
入院隨時 院長醫學士 金森五郎

吉田眼科醫院 醫學士 吉田久雄 平市紺屋町 電話六八番

產婦人科 廿坂醫院 平市田町 電五五九

（金銀高價買入マス） 時計メガネ、ハ 平市三町目 ネモトへ

晝夜診療
外科一般 內臟外科 レントゲン科 泌尿器科
北川外科
血液檢査每日 ◎入院隨時 平市新川町〔電四六四〕 醫學博士 北川芳夫

募集
永續者には將來の保證を致します

ボーイさん	◇堅實な營業方針の サロンのお客樣は當地一流の方々です ◇色々な方に接することが 社交儀禮の實際に學び 成功の糸口ともなります
調理見習人 婦	◈評定あるサロンの調理法を御傳授いたします ◈見習ひとして調理場に御勤務出來る御婦人に限る

◈14歲以上30歲迄の健康な方
◈3年以上勤續出來る方
◈親權者若くは本人御來談下さい
平市銀座街 サロン 電話529

強い 自轉車とリヤカー フタバ商會 新川町郵便局裏